

平成 23 年 8 月 9 日

厚生労働省医政局看護課

課長 岩 澤 和 子 様

一般社団法人全国保健師教育機関協議会

会長 村嶋 幸代

同 国家試験対策委員会

委員長 野村美千江



保健師国家試験の受験環境の改善について（要望）

－受験者が安心して試験に臨める環境と体制を－

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、保健師教育ならびに全国保健師教育機関協議会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、去る平成 23 年 2 月 18 日に行われました第 97 回保健師国家試験の受験環境について、全国保健師教育機関協議会加盟校の受験生を対象に調査を行った結果、いくつかの問題点が浮かび上がってまいりました。受験環境は、受験者の試験結果にも影響する重要な事項であり、受験者が安心して試験に臨める環境と体制を実現していただきたく、保健師国家試験の環境に係る次の事項について要望いたします。

1. 試験環境の改善とその徹底

1) 試験会場の案内をわかりやすく

試験会場の立地を考慮するとともに、最寄り駅からの標識・案内等への配慮をお願いしたい。特に建物が複数にわたる会場の場合、該当する試験会場に受験者が迷わず到着できるようにしていただきたい。また、案内標識は会場常設の標識や他のイベント案内と判別できるように表示していただきたい。

2) 試験会場の開場時間の事前連絡及び受験者に配慮した開場

受験者の宿泊場所等確保のため、2 か月前には試験会場を周知していただきたい。また、集合時間の 60 分前には試験会場への入室を可能にいただきたい。

3) 受験者に不利益をもたらさない試験室の確保

試験室は、黒板や掲示が判別できる広さ、照明が必要である。また、一試験室あたりの受験者数を適正に配置し、前後左右の受験者との間隔を十分に確保していただきたい。

机は 3 人掛け以上の長机を避け、解答用紙を広げるのに十分な広さを確保し、机と椅子の不具合が無いよう事前に点検していただきたい。

4) 受験者数に見合うトイレの確保

休憩時間内にトイレを済ませることができるようトイレの数を確保していただきたい。また、受験に関する説明後でも、試験開始前であればトイレに行けるよう配慮していただきたい。受験者の男女比を考慮し、必要に応じて男性トイレを女性が使用できるように対応していただきたい。

2. 試験前説明の改善、試験終了予告の統一

試験前の説明は、声がよく聞こえ、黒板や掲示などがよく見えるように改善していただきたい。また、試験前の説明時間が長すぎるため、受験者の負担感が大きい。午前・午後それぞれに適正な時間をとるなど検討していただきたい。

試験終了予告については、事前説明・予告する時間、予告の仕方などマニュアル化を徹底して実施していただきたい。

3. 「試験監督マニュアル」の整備と監督者への徹底

1) 試験監督マニュアルの作成及び監督者への周知徹底

試験監督者の態度や行為が「落ち着きがない」「不安定な様子」であったり、「誤読」の問題、「不用意な発言・私語や靴音など、監督者のたてる音が騒音と感じられた」など、受験者の試験集中に支障をきたしたとの報告が複数の会場で認められた。試験監督マニュアルの作成及び試験監督者への周知徹底を図っていただきたい。

2) 不正行為等への予防対策の徹底

本人確認をマスク着用のまま行った、試験室内で鳴った携帯電話への対応が無かったこと、疑わしい行為への注意が遅いなど、受験者が気になる事項として指摘している。不正行為等の予防についても検討し、対応マニュアルを整備し、浸透させていただきたい。また、携帯電話については、機器の機能向上に対応した新たな対策を検討する必要があると考える。

4. 試験運営に関する苦情の把握

試験の運営面に関する苦情受け付けの窓口を設置し、試験会場ごとに運営評価が迅速に行えるようなシステムを構築していただきたい。